

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成27年3月3日

改善対策届出番号	462	改善対策開始日	平成27年3月4日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	走行装置(前輪ホイール)		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前輪ホイールにおいて、製造時のリム部の仕上げ加工が不適切なため、タイヤとの密着性が悪く、リム部とタイヤビード部の間から空気が漏れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、空気圧が低下して、ハンドル操作が重くなり、操縦安定性を損なうおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、前輪ホイールアッセンブリを点検し、漏れが認められたものは前輪ホイールアッセンブリを良品と交換する。但し、改善措置用部品の準備に時間を要することから、部品の供給ができるまでの暫定措置として、前輪タイヤのビード部に空気漏れ防止剤を塗布し、部品の準備ができ次第、良品と交換する。		
不具合件数	21件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	EBJ-SE44J	「シグナスX XC125」	SE44J-287290～SE44J-313858 平成24年7月27日～平成26年11月18日	4,263台	
		「シグナスX XC125SR」	SE44J-287098～SE44J-314914 平成24年7月11日～平成27年1月29日	22,933台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年7月11日～平成27年1月29日	(計27,196台)	

交換修理用部品として出荷したもの

対象の製品名	部品番号	対象部品の出荷期間	対象部品数	備考
キャストホイール フロント	5ML-F5168-00-33	平成25年2月18日～平成27年2月13日	56個	「シグナスX XC125」 「シグナスX XC125SR」
	5ML-F5168-00-35	平成24年9月17日～平成27年1月24日	52個	「シグナスX XC125」
	5ML-F5168-00-7M	平成25年4月3日～平成27年1月22日	32個	「シグナスX XC125SR」
	5ML-F5168-00-P0	平成25年4月17日～平成27年2月19日	132個	「シグナスX XC125SR」
		合計	(計272個)	

(備考) 本件は、平成26年11月18日付け、届出番号「3467」③のリコール届出と同様な問題であるが、前輪にも不具合の発生のおそれのあることが判明したため、新たに届出するものである。

【注意事項】 改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。